

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 かすか

平成19年

4/15

No.851



やよいまつり

「燃えるごみ」

減量大作戦！

緑のリサイクル

特集

C O N T E N T S

- | | | | | | | |
|---------|-------|-------|----------|--------|--------------|---------------|
| 20 | 12 | 11 | 08 | 07 | 06 | 04 |
| まちのニュース | 情報ひろば | トピックス | 市からのお知らせ | あすか市民塾 | 犬の注射と登録を忘れずに | 年金制度の一部が変わります |

「燃えるごみ」

減量大作戦！

緑のリサイクル

庭木をせん定する機会の多い季節となりました。
せん定した枝・葉はどのように処理していますか。
市は、「燃えるごみ」減量のため、せん定した枝・葉は、
「緑のリサイクル」で回収しています。

緑のリサイクルとは

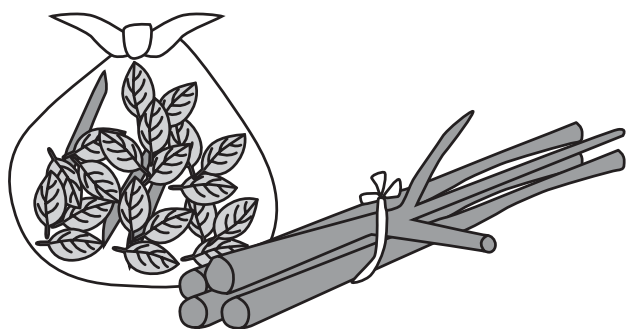
一般家庭でせん定した枝・葉をチップ化し、資源として有効活用するためにやっているものです。

「緑のリサイクル」を行うことで、「燃えるごみ」を減らすことができ、資源を無駄なく活用することが出来ます。

緑のリサイクルに出せるもの

「緑のリサイクル」で処理できるのは、市内の一般家庭でせん定した際に出る枝（長さ90cm・直径15cm以内）と葉です。

草や竹、根株、枯木、枯葉はリサイクルできないので、燃えるごみ



※ 造園業者は、緑のリサイクルでは出せません。
で出してください。

問い合わせ先

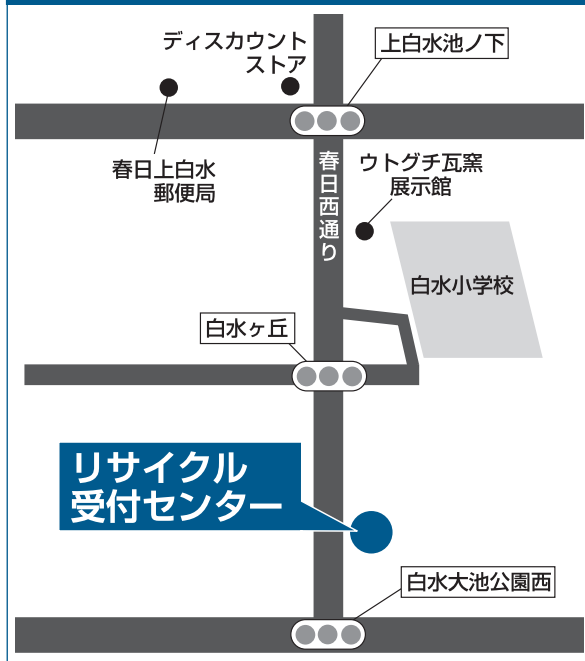
▷緑のリサイクルについて

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ☎(584)1147

▷搬入などについて

リサイクル受付センター ☎(592)2502

リサイクル受付センター



処理方法

自己搬入するか収集を依頼し、緑のリサイクルに出すことができます。

自己搬入

「リサイクル受付センター」に直接持ち込めます(予約不要)。指定袋や指定バンドは必要ありません。

搬入場所 リサイクル受付センター(白水ヶ丘1-53)

搬入日時 平日の午前9時〜午後4時

処理手数料 10kgあたり110円(税込)

※ 処理手数料を支払う代わりに、指定の袋・バンドを使用し

て搬入することもできます。

なお、長さ90cm・直径15cmを超える枝については、同センターに問い合わせてください。

収集依頼

住んでいる地区の担当収集業者に、収集を依頼することができます。指定袋か指定バンドを使っ

依頼方法

① せん定する

② 指定袋・指定バンドを購入する

③ 担当収集業者に予約する

④ 袋・バンドに必要な事項を記入し、指定日時に出す

予約日時 平日の午前9時〜午後4時

価格(税込)

▽指定袋 3枚330円

回収したせん定枝・葉

回収したせん定枝・葉は細かく砕いて、生チップと熟成チップ(水を加え発酵させたもの)に加工します。チップは肥料やダンボールコンポストの基材、マルチング材など

▽春日総業

☎(592)26625

※ 地区の担当収集業者は、市報3月15日号折込の「正しいごみの出し方」や市ホームページ

(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>)を確認してください。



▽指定バンド 3本330円

▽各地区公民館

▽ナフコ春日店

▽グリーンコープ春日店

▽収集依頼先(担当収集業者)

▽共栄資源管理センター「リサイクル受付センター」

☎(592)2502

▽クリーン春日

☎(592)1018

野焼きはやめて!

ごみを、許可を受けた焼却施設以外で燃やすことは、法律で禁止されています(一部の例外を除く)。

せん定枝・葉を燃やして処理すると、煙で近所の迷惑になるばかりか、火災の危険性もあります。

野焼きは絶対にやめましょう。

に使うことができます。

用途

▽肥料

腐葉土の代わりに熟成チップを畑の土にすき込むと、土がふかふかになる。土壌改良の効果もある。

▽ダンボールコンポスト基材

ピートモスの代わりに使える。もみがらくん炭と混ぜると使いやすい。

▽マルチング材

生チップを土の上に厚めにまくと、雑草の成長を抑える効果がある。最終的にはチップは土に返る。

※ チップが欲しい人には、1回につき3袋(1袋で1m²、200kg)まで無料で差し上げています。品薄になることがありますので、事前に、リサイクル受付センターに電話予約してください(少量の場合は予約不要)。

なお、破砕された木の種類の選べません。

年金手帳

社会保険庁

年金制度の一部が変わります

年金法の改正により、
4月から年金制度の一部が変わります。
また、平成19年度の年金給付額は
据え置きとなりました。

年金給付額は据え置き

平成19年度の国民年金の給付額は、平成18年度と同様です。

○老齢基礎年金(年額)
79万2,100円

○障害基礎年金(年額)
一級 99万1,000円
二級 79万2,100円

○遺族基礎年金(年額)
子がいる妻 102万円
子が一人 79万2,100円

※ 障害・遺族いずれも子の人数に応じた加算があります。

離婚時の 厚生年金分割制度

4月以後に離婚した場合、婚姻期間中の厚生年金の保険料納付記録を多いほうから少ないほうへ分割する制度です。

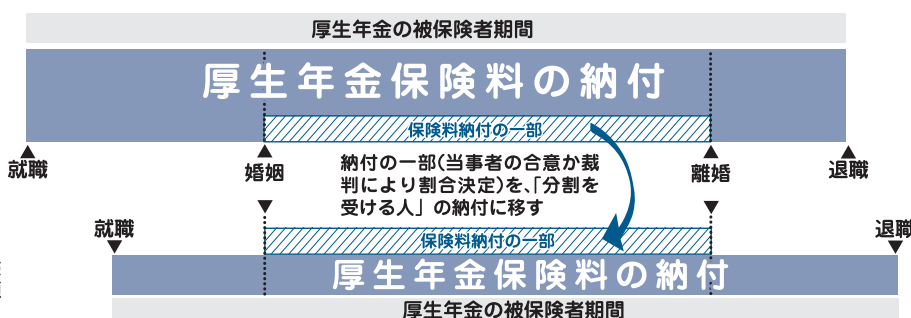
夫婦の合意または裁判所の審判などにより、分割することができます。分割した納付記録は、再婚や元配偶者の死亡などで消滅することはありません。

対象 平成19年4月以降に離婚した夫婦

◎離婚時の厚生年金分割制度

分割をする人
婚姻期間中の保険料納付記録の総額が多い方

分割を受ける人
婚姻期間中の保険料納付記録の総額が少ない方



分割の上限 両者の納付記録が同額になるまで
※ 分割された納付記録は、受給資格を得るための要件には該当しません。

遺族厚生年金の見直し

子のいない30歳未満の妻への給付

これまで、子のいない30歳未満の妻は、遺族厚生年金を生涯受給することができていましたが、4月からは、5年間の有期給付となります。

※ 4月以後に亡くなった人の妻が対象

中高齢寡婦加算の対象年齢

一定要件を満たした夫が亡くなった場合、夫死亡当時35歳以上の子のいない妻などには、40歳から65歳までの間、「中高齢寡婦加算」が、遺族年金に加算されていました。

この加算の対象年齢が、夫死亡時「35歳以上」から「40歳以上」に引き上げられます。

※ 4月以後に受給資格を得た人が対象

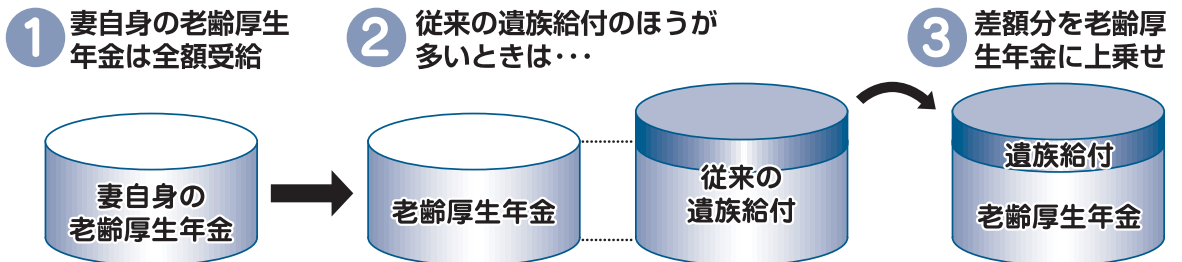
65歳以上の妻への支給方法

これまで、65歳以上の妻には、老齢基礎年金と亡くなった夫の遺族厚生年金が支給され、自身の厚生年金納付期間があっても、老齢厚生年金は支給されていま

◎65歳以上の妻への支給方法

せんでした。

4月からは、妻が老齢厚生年金を受給できる場合、妻自身の



老齢厚生年金の見直し

老齢厚生年金の繰下げ支給制度

平成19年4月以後に65歳からの老齢厚生年金の受給権を得る人は、66歳以後に受け取りを希望すれば、受け取り開始の年齢に応じて加算された額の繰下げ支給の老齢厚生年金を受給することができます。

※ 以前も繰下げ制度があり、一旦廃止されましたが、再度導入されました。

前回の制度との違いは、老齢基礎年金を含めず、老齢厚生年金単独で繰下げることができる点です。

70歳以上の在職老齢厚生年金制度

65～70歳未満の働く高齢者は、老齢基礎年金は受給できますが、老齢厚生年金は定額を超

える分については一部支給停止となります。

この制度が、4月から、70歳以上の人にも適用されることになりました。

ただし、70歳以上の人は厚生年金保険の被保険者資格を喪失するため、厚生年金保険料の支払いはありません。



問い合わせ先

社会保険庁年金ダイヤル

▷年金請求などの相談

☎0570(05)1165

▷年金受給者の相談

☎0570(07)1165

思いやり + しつけ = 愛情

犬の注射と登録を忘れずに

年1回の狂犬病予防注射

狂犬病は、人にも動物にも感染し、発病すれば100%死に至る恐ろしい病気です。昨年は、海外で犬にかまれ、帰国後狂犬病を発症して亡くなる事例がありました。

生後91日以上の子犬には、毎年必ず予防注射を受けさせましょう。

注射料金 3,050円(動物病院の場合は異なる)

登録して鑑札を

行方不明になった飼い犬が、事故に遭ったり、捕獲されたりすることがあります。そんなもしものときのためにも、生後91日以

上の犬は、必ず市に登録しなければなりません。

登録すると、鑑札を交付します。これを犬の首輪などに付けていれば、すぐに飼い主を捜し出すことができます。安心です。

なお、一度登録すれば一生有効で、集団注射の際にも受け付けます。

登録手数料 3,000円

※ 他市区町村から転入した人は、犬の登録の変更も必要です。市役所環境課で行ってください。

なお、集団注射の際にも受け付けますので、前住所の市区町村で受け付けされた鑑札を持ってくるください。持っていない場合は、再発行手数料(1,600円)が必要となる場合があります。

■狂犬病予防集団注射日程

日程			場所	時間	
4月	17日	火	平田台公民館	午前	9時20分～10時20分
			惣利公民館		10時35分～11時30分
			塚原台集会所	午後	1時20分～2時10分
			松ヶ丘公民館		2時25分～3時25分
	18日	水	若葉台西公民館	午前	9時20分～10時20分
			小倉公民館		10時35分～11時30分
			紅葉ヶ丘公民館	午後	1時20分～2時20分
			下白水北公民館		2時40分～3時30分
	19日	木	昇町公民館	午前	9時20分～10時15分
			白水池公民館		10時30分～11時30分
			上白水公民館	午後	1時20分～2時45分
			宝町公民館		3時5分～3時35分
	20日	金	光町公民館	午前	9時20分～9時40分
			若葉台東公民館		9時55分～10時25分
			春日公民館		10時40分～11時30分
			大谷公民館	午後	1時20分～2時15分
			春日原公民館		2時35分～3時35分

日程			場所	時間	
5月	14日	月	桜ヶ丘公民館	午前	9時10分～9時50分
			岡本公民館		10時5分～10時45分
			弥生公民館		11時00分～11時30分
			下白水南公民館	午後	1時20分～2時20分
			泉公民館		2時35分～3時35分
	15日	火	春日公園公民館	午前	9時10分～9時30分
			ちくし台公民館		9時45分～10時45分
			浦の原集会場		11時00分～11時30分
			天神山公民館	午後	1時20分～2時30分
			白水ヶ丘公民館		2時45分～3時30分
	16日	水	千歳町公民館	午前	9時10分～9時35分
			日の出町公民館		9時55分～10時25分
			須玖北公民館		10時40分～11時30分
			須玖南公民館	午後	1時20分～2時5分
			ふれあい文化センター 第4駐車場		2時20分～3時20分

※雨天時も実施します。なお、住んでいる地区以外の会場でも受けることができます。

散歩のマナーを守りましょう



犬やネコに関するさまざまな苦情やトラブルが増えており、飼い主のモラルが問われるものも多く出ています。

例えば、フン害。公園や花壇には、必ずと言っていいほど犬のフンがあります。フンには、サルモネラ菌や大腸菌が常在しており、公園などで遊ぶ子どもたちがそれに触れると、食中毒などを引き起こす危険があります。

「うちの犬くらいならいいだろう」「面倒だ」などと身勝手な理由で放置せず、持ち帰ってトイレに流すか、燃えるゴミとして処理してください。

また、社会には犬が好きな人もいれば、怖いと思う人もいます。散歩の際は必ずリードでつないでください。

問い合わせ先 環境課生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

職員出前講座

あすか 市民塾

市民の皆さんの希望に応じて、市職員が市政の説明や専門的な話、情報などをお届けする「あすか市民塾」。仲間と一緒に、身近な行政について、学んでみませんか。受講は無料です。

対象 市内に居住または勤務している人で構成する10人以上のグループ

日時 土・日曜日、祝日を問わず

午前10時～午後9時（1回90分以内）

場所 市内であればどこでも

※ 会場の手配や準備は、すべて主催者で行ってください。

申込方法 出前講座申込書で、電話かファックスで希望日の1週間前まで（表中の★の講座は1カ月前まで）に申し込む

※ 業務の都合などで、希望の日時に派遣できない場合もあります。

■出前講座一覧

行財政・計画	議会・選挙
これからの春日(総合計画の概要)	市議会のしくみ(議会棟において)
春日市の行政改革	選挙制度のあらまし
市民意識調査から見えること	教育・学校
地方自治のしくみ	子どもトライアングルってなに？
春日の家計を知ろう！	「総合的な学習」ってなに？
「協働」による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)	知ってる？ハート館かすが
安心な暮らし	21世紀のスクール(施設整備指針)とは？
春日市の水事情	地域の知恵袋(ゲストティーチャー制度)
悪徳商法の被害にあわないために	確かな学力のために・・・
自ら守る！！高齢者の消費者トラブル回避術	ハロー！イングリッシュ!!(学校での英語教育)
高齢者を消費者トラブルから守るには？	春日市における学校教育の現状とその方向
防犯講座	地域運営学校(コミュニティスクール)とは？
みんなの年金	市民活動・人権・男女共同参画
戸籍のしくみ	広報クリニック
身近な税のおはなし	よくわかる情報公開講座
防災について	国際化を共に考えてみませんか？
環境・緑	共に考えるこれからのコミュニティ
春日市の環境	市民公益活動のススメ
ゲームで遊ぼう省エネライフ	あなたの身近な男女共同参画
知ってる？エコクラブ	本市のDVの状況と解決方法について
廃油石鹸づくり	身近な同和問題
地球温暖化の話	暮らしの中の人権
知ってる？正しいごみの出し方！	生涯学習
地域からはじめよう紙ごみの出し方！	元気ハツラツ子ども会活動
健康・福祉	軽スポーツ出前講座
障害者への福祉サービスについて	子どもの本の楽しみ方
高齢者支援について	図書館のしくみ(本の選書から提供まで)
介護保険制度について	本の探し方
生活習慣病の予防 ★	春日市の文化財
乳幼児期の健康 ★	春日市の遺跡と出土品
高齢者の介護予防について ★	奴国の王都を掘る
街の整備	市内の前方後円墳
地区街づくり活動の推進	水城跡とウトグチ瓦窯跡
春日市の都市計画	春日市の民俗と祭り
都市計画道路の役割	
連続立体交差及びそれに伴うまちづくりについて	
下水道あなたとまちをむすぶまち	

申込・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当
☎(584)1111 FAX(584)1153

対象者が変わります 高齢者福祉サービス

4月から、次の高齢者福祉サービス事業を受けることができるのは、現行の要件に加え、住民税非課税世帯に属する人のみとします。

対象事業 ▷寝具洗濯サービス事業▷軽度生活支援事業

※ 詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎ (584)1111 FAX (584)3090



市
から
の
お
知
ら
せ

4月からスタート

男女共同参画苦情処理制度

男女共同参画を推進する条例に基づいて、4月から、市が公正・中立な機関として設置する「男女共同参画苦情処理制度」を始めました。

申出があった場合、苦情処理委員が関係者へ説明を求めたり、記録の閲覧、実地調査などの調査・処理を行ったりします。

また、必要に応じて、市の施策の改善や是正の要請、勧告、関係者への助言や是正の要望などを行います。

もし、男女共同参画に影響があると思われたり、人権侵害などを受けたりするようなことがあれば、申し出てください。

対象

○市が行っている男女共同参画を推進する施策や男女共同参画に影響を及ぼすと認められる施策についての苦情の申出

市内に居住・通勤・通学している人、または市内の事業所・団体

○性別による権利侵害の救済の申出

市内で、行政や団体、市民から性別による人権侵害を受けた人

※すでに別の機関で確定している問題については、対象外となります。

申出方法 人権女性政策課窓口などにある申出書を提出する

※申立書は市ホームページから印刷することもできます。

申出・問い合わせ先 人権女性政策課男女共同参画担当

☎ (584)1111 FAX (584)1153

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

住宅地近辺での

農薬の散布

農薬は、適正に使用しないと、人や周辺の生活環境に悪い影響を及ぼす恐れがあります。特に、住宅地に隣接する農地で農薬を使用するときは、農薬の飛散防止を徹底してください。

農薬や家庭菜園などで農薬を散布するときは次のことに注意しましょう。

注意点

▷農薬使用の回数・量を減らすため、病害虫に強い品種を選んだり、土づくりを工夫したり、人手による害虫駆除や防虫網を活用したりする。

▷農薬は、法律に基づいて登録されたものを使い、その使用方法に従う。

▷農薬散布は、無風または風が弱いときに行い、周辺の住宅地への飛散防止を図る。

問い合わせ先

▷市地域づくり課

☎ (584)1111

FAX (584)1153

▷JA筑紫

☎ (924)1313

FAX (923)7624



地域で子育てを ファミサポかすが

「子育ての手伝いをしたい人」が「子育ての手助けがほしい人」を支援する、相互援助活動組織「ファミリー・サポート・センターかすが(ファミサポかすが)」。

子どもが健やかに育ち、子育てをしている人たちが安心して暮らせる環境づくりを目的に活動しています。

事務局に申し込んで、講習会などを受講することで、

会員になることができます。特別な資格などは必要ありません。

会員の種類

▷まかせて会員(手助けをしたい人)

▷おねがい会員(手助けが欲しい人)

▷どっちも会員(手助けしたり、してもらったりしたい人)

○「まかせて・どっちも会員」講習会

同会員になるための講習会です。受講は無料で、託児(無料・先着20人)もあります。

日程 5月18日(金)・21日(月)・22日(火)・28日(月)・29日(火)・30日(水)(計6回)

時間 午前10時～正午(21日は午前9時30分～午後0時30分)

場所 すくすくプラザわんぱくルーム(須玖南2-120)

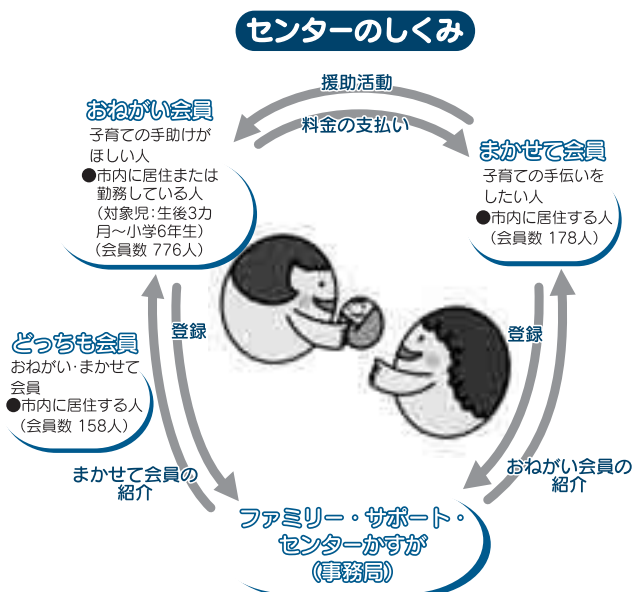
申込方法 5月11日(金)までに、電話かファックス、Eメールで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※ 詳しいチラシは、市役所やふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザに置いています。

申込・問い合わせ先 ファミサポかすが事務局

☎(584)7700 FAX(584)7739

✉ famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp



小学校英語活動 非常勤講師を募集

市内小学校で、英語活動を通してコミュニケーションをとることの楽しさを児童に伝てくれる講師を募集します。

対象 市の英語活動の趣旨を理解した上で、担任教師と協力しながら教材作成や指導に従事できる人

※ 教員免許は必要ありません

採用期間 6月1日～平成20年3月31日(10カ月間・学校休業期間を除く)

勤務日数 週3回(1日6時間勤務)

勤務場所 指定の小学校

報酬 時給1,340円(有給休暇・社会保険・交通費支給なし)

し)

募集人員 若干名

選考 ▷書類選考▷面接

応募方法 5月7日(月)(必着)までに、履歴書と作文(「私が考える小学校英語のあり方」・800字程度)を提出する(郵送可)

提出・問い合わせ先 学校教育課学校教育担当

☎(584)1111 FAX(584)1153



進行状況をお知らせします

消防庁舎跡地活用事業

JR春日駅前の「旧春日大野消防庁舎跡地(春日原北町1丁目)」の有効活用を図るため、市が、民間事業者から活用案を広く募集したところ、6事業者から事業計画が提出されました。

提出された事業計画を審査した結果、次の事業者を優先交渉権者に決定し、事業協定および土地の売買契約を締結しました。

事業者 三菱地所㈱と三井住友建設㈱九州支店で構成するグループ

事業計画 保育施設を併設する分譲マンション建設

これまでの経過

▷平成18年8月18日～9月15日 募集要項の配布

▷12月4日～8日 民間事業者からの提案書受付

▷12月11日～平成19年2月5日 提案の審査

▷2月6日 優先交渉権者の決定



▷3月13日 事業協定および土地の売買契約の締結

▷3月27日 土地の引渡し

※ 平成20年秋に分譲マンションが完成し、平成21年春に民間保育事業開業の予定です。

問い合わせ先 行政管理課企画担当

☎(584)1111 FAX(584)1145

出店しませんか

春のガレージセール

春日市生活環境組合連合会による春のガレージセールを行います。友達や家族と一緒に、家庭に眠る不用品を有効活用して、ごみを減らしませんか。

なお、食品や手作りの品、仕入れた品、動物、その場で動作確認が出来ない家電製品などは出品できません。



対象 市内に居住する20歳以上の人・グループ

※ グループ内に対象要件を満たす人が1人以上いれば参加できます。ただし、業者は参加できません。

日時 6月3日(日) 午前10時～午後3時

場所 市役所市民駐車場(原町3-1-5)

出店料 1,000円

定員 135組

※ 応募多数の場合は、過去2年間、市のガレージセールに出店経験のない人を優先して抽選します。

応募方法 4月30日(月)(必着)までに、ファックスかハガキで「市役所ガレージセール出店希望」、郵便番号、住所(マンション名も)、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて送る

応募・問い合わせ先 同連合会事務局(〒816-8501春日市役所内)

☎(584)1111 FAX(584)1147

TopICS(1)

写真左から、井上市長、金堂会長、田中会長、古賀局長



陸 上自衛隊福岡駐屯地曹友会(会員数1093人)が、3月6日、チャリティーゴルフ大会と釣り大会の収益金を、春日市社会福祉協議会に寄付しました。

この寄付は、平成14年3月から同会が毎年行っているもので、今回で6回目となります。

井上市長に見守られる中、社会福祉協議会会長の金堂正芳^{かなどうまさよし}さんに寄付金を手渡した同会会長の田中大助^{たなかだいすけ}さんは、「春日市が住みよいまちになるよう、福祉全般に活用してください」と話しました。

春日市社会福祉協議会は、この寄付金を、車いすの貸し出しや移送サービス、地域福祉活動などに使うそうです。

福祉に役立ててください

福岡駐屯地曹友会 収益金を寄付

TopICS(2)

上白水自治会長の河鍋さん(右)が實藤校長に琴を贈呈



上 白水自治会が、3月13日、白水小学校に、第1回卒業生を送り出すことを祝って、「平成の弥生琴」を贈呈しました。

長さ148cm・幅29cm、鮮やかな紅白の組紐をあしらったこの琴。同自治会の有志が制作したもので、現在、九州国立博物館に展示している本製琴を忠実に再現しています。楽器として演奏することも可能とのこと。

同小学校の児童に郷土への愛着を持ってもらおうと、同自治会は、これまでさまざまな遺物のレプリカを作ってきました。今回贈呈した琴は、これまでの制作物の集大成で、思いのこもった一品とのこと。この「平成の弥生琴」は、子どもたちがいつでも見ることができるよう、同小学校の談話ホールに展示するそうです。

上白水自治会

白水小学校に 平成の弥生琴を贈呈

TopICS(3)

「やよい」に乗って、運転手気分を体験!



大 谷ふれあい公園で、3月18日、コミュニティバス「やよい」の利用者が100万人達成を記念した「やよいまつり」を行い、市内・外から訪れた多くの人で賑わいました。

オープニングでは、100万人達成記念クイズ当選者の表彰式を行い、受賞者10人(1人は欠席)に市長などが賞品を贈呈。まつりでは、フリーマーケットやバザー、記念演奏などのほか、やよいバスのチョコロQの限定販売を行い、貴重な記念品を手に入れようと長い行列ができました。

また、記念撮影(小学生以下限定)では、運転手の制服を着た子どもたちがやよいバスの運転席に乗って、満面の笑顔を見せていました。

利用者100万人達成記念イベント

やよいまつり

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



春日市弓友会

初心者弓道教室

対象 市内に居住・通勤・通学する

18歳以上の人

練習日 5月12日(土)～6月13日(水)

の毎週水・土曜日

時間

▽水曜日 午後6時～9時

▽土曜日 午後1時～4時

場所 市民スポーツセンター弓道

場(大谷6-28)

参加費 2,500円(保険料など)

※ 道具は無料で貸し出します。

定員 15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月30日(月)(必着)まで

に、ハガキに住所、氏名(ふ

りがな)、年齢、性別、電話

番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 春日市弓友

会 西村久子(〒816-082

4小倉2-78)

☎(571)1875

こどもの日

温水プール無料開放

中学生以下の人を対象に、温水

プールを無料開放します。家族や

友だちと一緒に利用しませんか。

期日 5月5日(土)

時間 午前9時～午後9時30分

(二人2時間以内)

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

※ 「3歳未満は利用できない」

「小学2年生以下は子ども一人

につき保護者一人の同伴の入水

が必要」「全員水泳帽子を着用す

る」などのきまりがあります。詳

しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 スポーツ課

☎(915)3500

☎(585)1634

春日市バレーボール協会

ソフトバレーボール教室

高校生以上の人が対象です。

柔らかいボールなので突き指の

心配もなく、誰でも楽しめます。

日程 5月10日～6月14日の毎週

木曜日(計6回)

時間 午後7時30分～9時30分

場所 市民スポーツセンター体育

館2階競技場(大谷6-28)

受講料 2,000円(スポーツ安

全保険料を含む)

石川県能登半島地震災害 義援金箱を設置

市は、3月25日(日)に発生した石川県能登半島地震の被災者の支援のため、市役所などに義援金箱を設置しています。余震が多発する中、被災地では大変厳しい状況が続いています。皆さんのご協力をお願いします。

設置期間 ～4月30日(月)まで

設置場所・時間(閉庁・閉館日を除く)

○市役所市民課

午前8時30分～午後5時

○いきいきプラザ

午前8時30分～午後5時

○ふれあい文化センター

午前9時～午後5時

問い合わせ先 総務課総務法制担当

☎(584)1111 ☎(584)1145

初心者教室生募集

市内に住む女性(学生を除く)が

対象です。

日程 5月8日(火)～6月5日(火)の

毎週火・水曜日(5月15日(火)

を除く・計8回)

時間 午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター2階

競技場(大谷6-28)

募集人員 20人程度(申込先着順)

受講料 2,000円(別途、保険

料1,500円が必要)

申込方法 4月18日(水)～28日(土)に、

電話かファックスで住所、

氏名、生年月日、電話番号、

ラケットの有無を伝える

教室生募集 初心者卓球教室

市内に居住する人が対象です。

日時 5月10日～7月12日の毎週

木曜日(計10回)

午後1時～3時

場所 西スポーツセンター卓球場

(那珂川町中原東1-4-1)

参加費 2,000円(別途、ス

ポーツ保険料1,500円

が必要)

募集人員 20人(申込先着順)

申込方法 5月5日(土)までに、ハ

ガキに住所、氏名、年齢、電

話番号を書いて送る

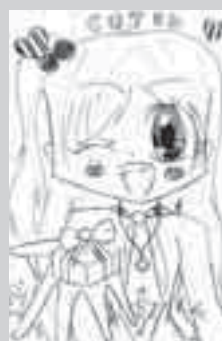
申込・問い合わせ先 春日市卓

球協会 矢野敬子(〒816-0

863須玖南8-34)

☎(582)2886

▶ペンネーム クリームソーダ



▶ペンネーム 花



▶ペンネーム ピーターパン



▶橋口 聡美



春日市献血推進協議会 献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて、皆さんの献血で賄われています。献血にご協力をお願いします。

日時 4月26日(木)

午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 春日西小学校体育館(下白水南4-134)

問い合わせ先 同協議会(市福祉計画課内)

☎(584)1111

FAX(584)3090

春日市社会福祉協議会 平成19年度福祉会員募集

福祉会員の会費は、地域福祉活動や在宅福祉サービス事業の充実のために活用します。

誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、ぜひ加入をお願いします。

会費(年額)

▽一般会員 1,200円

▽賛助会員 1万円

▽特別会員 3万円

▽法人会員 5,000円

申込方法 直接窓口にて会費を持参

して申し込む

申込先(いずれか)

▽同協議会(昇町3-101)

▽各自治会(公民館)

▽かすがボランティアセンター

(昇町3-101)

▽老人福祉センター「ナギの木苑」

(下白水104-13)

※郵便振込もできます。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同協議会地域福祉課

☎(581)7225

FAX(581)7258



参加者募集

マタニティクラス

妊娠中の人が対象です。

妊娠や出産、育児の知識について学びませんか。相談などもできます。

日程内容

▽5月7日(月)申込不要

心理士による「親子のコミュニケーション講座」

▽5月16日(水)申込不要

助産師による話「おっぱいについて、産後の過ごし方」

▽5月23日(水)要申込

妊娠中と産後の栄養(調理実習)

▽5月30日(水)要申込

保育所体験

時間 午前10時～正午

(受付 午前9時45分～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-1)

120)

参加費 無料

※調理実習時は材料費(400円)が必要です。

なお、当日は母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

参加者募集

パパママ教室

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が6月・7月・8月の妊婦とその夫

日時 5月12日(土)

午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

▽助産師による話「お産の仕組みとリラクゼーション」▽育児実技(もく浴実習など)

参加費 一組400円

定員 20組(申込先着順)

申込方法 4月16日(月)～27日(金)

に、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、電話番号、出産予定日を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

にんじん畑 旬の野菜で 健康レシピ

今回の料理
ゼンマイの煮物

春の代表的な山菜「ゼンマイ」。山すそや沢治いなどの比較的湿った場所に自生しています。

ビタミン類が豊富で抗酸化効果や免疫力を高める作用があり、食物繊維もたくさん含んでいるので便秘や整腸作用もあります。

ただし、豚肉などと一緒に調理するとビタミンB1を壊してしまうので、注意しましょう。

ゼンマイはアクが強い食材なので、生のものを使う際は、必ずアク抜きをしてから調理しましょう。

今回は、ゼンマイの水煮といりこを使った簡単な煮物を紹介します。

材料(4人分)

ゼンマイの水煮

.....150g

おやついりこ.....40g

調味料

だし汁.....大さじ3

酒.....大さじ1

砂糖.....大さじ1

しょうゆ.....大さじ1

ごま油.....少々

ごま.....少々

作り方

① ゼンマイの水煮を20分程ゆでて、水気を切る。

② 大きないりこは頭を取り除いてお



1人分 65kcal

く。いりこを鍋に入れ、軽くから煎りする。

③ 鍋にAの調味料とゆでたゼンマイ、煎ったいりこを入れ、汁がなくなるまで煮る。

④ ごま油をまわしかけ、ごまをふって香りをつける。

(春日市食生活改善推進会)

できることから始めよう STOP地球温暖化

●地球温暖化の原因

地球の平均気温が上昇する現象「地球温暖化」。この原因は、メタンや私たちが排出している二酸化炭素やメタンなどの「温室効果ガス」です。

本来、この「温室効果ガス」は太陽から届いた熱を平均15℃前後に保つ働きをしています。こうした気体があれば地球の平均気温はマイナス18℃となり、多くの生物は生きていくことができないのです。

しかし、この気体が増え過ぎることによって、地球上の気温が上昇しているのです。

●増える温室効果ガス

私たちの家庭で使う電気やガス、ガソリンなどを消費することによって発生する温室効果ガス「二酸化炭素」の増加が、地球温暖化に最も影響を与えています。

約200年前の産業革命以降に化石燃料の使用量が増えたころから、この二酸化炭素の濃度がどんどん増えてきているのです。

●このまま地球温暖化が進むと

現在の地球の環境は、長い時間をかけて生み出された大気や水の循環によって絶妙なバランスの上に成り立っています。このまま地球温暖化が進み、バランスが崩れていくと、次々と悪循環を起こしていくことが予測されています。

次回から、地球温暖化が進むとどうなるのか、そして私たちにできることは何なのかなどを紹介していきます。

問い合わせ先 環境課 ☎(584)1111 FAX(584)1147

参加者募集

離乳食教室(離乳中期以降)

赤ちゃんの食事の量や内容に悩んでいる人のために、離乳食の作り方や進め方の教室を行います。

託児(一人300円)もあります。

対象 6〜8カ月の子どもを持つ保護者

日時 5月17日(木)

午後1時30分〜3時30分

(受付 午後1時〜)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(材料費)

定員 24人(申込先着順)

申込方法 4月18日(水)〜5月9日

(※)に、電話かファックスで氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051



リサイクル肥料 博多のびのび

下水汚泥をリサイクルした「博多のびのび」は、有機物や石灰をた



くさん含んだ良質の肥料です。種まきや苗の植付け前に、元肥として、1袋で約30㎡に、ほかの配合飼料と混ぜて使います。
価格 500円(10kg入り2袋配送料・消費税込み)
※ 2週間程度で届きます。

申込・問い合わせ先 福岡市下水道資源センター

☎0120(803)804

☎(807)0557

FAX(807)5044

快適!環境生活のススメ 〜私も地球もいきいき〜

環境に関心を持ってもらうきっかけづくりや仲間づくりを目的に、春日まちづくり支援センターと共同で環境講座を行います。

日時(計6日)・内容(参加費)

▽5月14日(月) 午後1時〜3時

廃油石けんづくり(500円)

▽7月2日(月) 午後1時〜5時

古布ぞうりづくり(600円)

▽9月3日(月) 午後1時〜3時

簡単省エネ豆知識実践(500円)

▽11月5日(月) 午後1時〜4時

みそづくり(1500円)

▽平成20年1月21日(月) 午後1時〜3時

ダンボールコンポスト(500円)

▽平成20年3月3日(月) 午前10時〜午後2時

エコクッキング(1500円)

※ 別途材料費が必要な場合があります。

定員 15人程度(申込多数の場合抽選)

申込方法 5月8日(火)(必着)までに、電話かファックス、E

メールで希望講座名(複数可)、住所、氏名、電話番号を伝える

※ 全日程に参加できる人を優先して抽選します。

場所・申込・問い合わせ先 春日まちづくり支援センター

「ぶどうの庭」(須玖北5-155)

☎(589)3388

FAX(589)3399

machicen@bh.csf.ne.jp



受講生募集

ナギの木苑「絵手紙教室」

新たな趣味として、絵手紙を始めてみませんか。

日程 5月23日〜6月6日の毎週水曜日(計3日)

時間 午後0時30分〜2時30分

場所 ナギの木苑(下白水104-13)

受講料 500円(別途入館料が必要)

定員 10人(申込先着順)

申込方法 4月15日(日)以降に、電話か直接窓口で申し込む

※ 毎週月曜日・第3火曜日・祝日は、休館日です。

申込・問い合わせ先 老人福祉センターナギの木苑

☎(595)0513(☎兼用)

がいこくじんのための にほんごきょうしつ

市は、外国人の皆さんが不自由なく生活を送れるように、日本語教室「ことばのひろば・かすが」を行っています。みんなで楽しく日本語を学びませんか。

託児（1回目100円）もあります。

対象 市内または近郊に居住する

日程 毎月第2・3・4木曜日（祝日などで変更あり）

時間 午前10時～正午
※ 午前11時30分～正午は、交流の時間とします。

場所 市役所大会議室
受講料 月額1,000円
申込方法 ファックスかハガキ、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを伝える

○ボランティアスタッフも募集
学習者を支えるボランティアスタッフも随時募集中です。外国語会話ができなくても構いません。国際交流や外国人の生活・支援に興味がある人は、ぜひ参加してください。

申込・問い合わせ先 地域づくり課
地域づくり担当
課地域づくり担当
電話（584）11111
FAX（584）11153
tiki@city.kasuga.fukuoka.jp

初心者向けの基礎講座 広報紙作成講習会

PTAや自治会、各種団体などの広報担当初心者を対象とした、広報紙づくり基礎講座です。参加は無料です。

日時 5月12日（土）

午前10時～11時30分
（受付9時30分～）

場所 ふれあい文化センター大会議室（大谷6-24）

定員 50人程度（申込先着順）

申込方法 5月2日（木）までに、電話かファックスで氏名、電話番号、所属団体名を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課
電話（575）4121
FAX（593）7380
**春日まちづくり支援センター
各種講座受講生募集**

○ワンコイン知恵袋教室

「新しいことを学びたい」「地域に友達が欲しい」という人に学びと仲間づくりの場を、「自分の特技や知恵を教えてみたい」という人に教える場を提供する教室です。

講座・日時
▽アロマとハーブを使って石けん作り
4月26日（木） 午前10時～正午



▽初心者のためのマジック

5月10日（木） 午後1時～3時
▽体に安心な虫除けスプレー作り

5月11日（金） 午前10時～正午
▽布ぞうり作り

5月12日（土） 午後1時～5時
▽アロマでスキンローションとボディシャンプー作り

5月14日（月） 午前10時～正午
▽アロマを使ったハンドマッサージ

5月15日（火） 午後7時～8時30分
▽大人のぬり絵

5月26日（土） 午後4時～6時
参加費 1回500円（別途材料費が必要）

申込方法 各講座の4日前までに、電話かファックス、Eメール、ハガキで住所、氏名、電話番号、希望講座名を伝える（複数申込可）

※ いずれも申込先着順で、申し込みが3人未満の場合は講座を中止します。

○エコクッキング講座
簡単にできる節約方法やリサイクル、省エネについて、有機野菜を使った惣菜作りを通して学びます。
日程・内容
▽4月28日（土） 筍ご飯とわかたけ煮など
▽5月26日（土） えびのプリプリ揚げなど
※ 特別企画として味噌作りを行います。
▽6月16日（土） 梅ご飯など
▽7月14日（土） かぼちゃサラダなど
▽9月29日（土） 味噌開きと味噌を使った料理
時間 午前10時～午後2時
参加費 各1,500円
※ 味噌作りは別途材料費（1,000円）が必要です。
定員 15人（全日程に参加できる人を優先）
申込方法 4月24日（火）までに、電話かファックス、Eメール、ハガキで住所、氏名、電話番号、受講可能日を伝える
※ 託児を希望する人は、事前に相談してください。
場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」（〒816-0864 須玖北5-1-55）
電話（589）33388
FAX（589）33399
machicen@bp.csf.ne.jp

国保 いろいろ

届出はすみやかに

「会社を退職した」「社会保険の扶養から外れた」という人は国民健康保険の加入の届出が必要です。また、「市外へ引越した」「就職して職場の健康保険に加入した」「社会保険の扶養に入った」という人は喪失の届出が必要です。

どちらも14日以内に届出を済ませてください。

※ 加入の届出が遅れても、保険料は退職時にさかのぼってかかります。

また、社会保険などの資格発生日以降に国民健康保険証で受診した場合、医療費の返還が必要な場合があります。

○加入の届出に必要なもの

▽加入していた健康保険の資格喪失証明書▽印鑑▽同世帯に市国保加入者がいる場合は、その保険証

○喪失の届出に必要なもの

▽国保保険証▽新しい健康保険証▽印鑑

問い合わせ先 国保年金課

電話（584）11111
FAX（584）11141

福岡県緑化センター 緑化講習会

女性にもできる庭木のせん定のポイントを教えます。

参加は無料です。

日時 5月17日(木)

午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ創作工房
室(原町3-1-7)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 4月15日(日)～29日(日)
(月曜日は休館)に、電話で

申し込む

申込・問い合わせ先 同センター

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558



奴国の丘歴史資料館

ガイドボランティア募集

市内の文化財や資料館展示資料などの案内・説明をするボランティアを募集します。

井戸端 か・い・ぎ

テーマは
私の
こだわり

いつもはブラックコーヒーの私。朝一杯目は必ず牛乳を入れて飲みます。体にいい牛乳を毎日少しでもと続けていたら、今ではそれを飲まない朝が来た気がなくなりました。パンにも合うおいしいですよ♡(ライダー好き)

私の毎日の願いは、家族全員が事故に遭わず元気に過ごせること。そのため、毎日の門までの見送りを欠かさない。姿が見えなくなるまで家族の背中に向かって「無事で」と気を送る。子らが幼いころは、曲がり角にくると振り返って大きく手を振ってくれた。今は、恥ずかしいのかそれがないのがちょっと寂しい。私も幼いころからずっと母にこうやって見送られた。こんな思いが、いずれ母になる娘に伝わるとうれしいな。(よさこいむっちゃん)

次回のテーマは「今年の夏計画」

5月17日(木)(必着)までに、ファックスかハガキ、Eメールに住所、氏名、ペンネーム、電話番号、投稿文(200字程度)を書いて送ってください。掲載された人には、図書券(500円分)を進呈します。

あて先 〒816-8501春日市役所市報かすが「井戸端かいぎ」係

☎(584)1111 ☎(584)1142 ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp

地域の文化財を学んで、ガイドをしてみませんか。

研修日時 5月～平成20年3月の
毎月第3火曜日(計11回)

午後2時～4時

場所 奴国の丘歴史資料館研修室
(岡本3-57)

募集人員 10人程度(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月16日(月)～30日(月)
に、電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

グリーンアドベンチャークラブ

「屋久島へ行こう!」

小学4～6年生が対象です。山と自然にチャレンジして、大自然を体感しませんか。

内容・日程(計4回)・行先・参加費

▽友遊ユー合宿(1泊2日)

6月2日(土)～3日(日)

木魂館(熊本県小国町)

1万5,000円程度

▽自然体感キャンプ(2泊3日)

9月22日(土)～24日(月)

童岩自然の家(筑紫野市)

1万5,000円程度

▽体力づくり(山登り)

11月18日(日)

宝満山(太宰府市)

1,000円程度

▽体感!屋久島(4泊5日)

12月22日(土)～26日(木)

屋久島(鹿児島県)

6万8,000円程度

※ 別途、事前保護者説明会も行います。

定員 25人(申込先着順)

申込期限 5月10日(木)

※ 申込方法や内容など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 NPO法人春日イーグルス

☎(595)5197(☎兼用)

団員募集

第26回春日市少年の船

海洋研修や平和学習、文化体験学習などの沖縄研修を通して、団体生活を楽しく学びませんか。

対象 市内の小学4～中学3年生

日程 8月8日(木)～12日(日)(4泊5日)

※ 飛行機(往復)を利用します。

なお、事前に3回、事後に1回の研修があります。

参加費

▽小学生 6万1,000円



▽中学生 6万5,000円

※ 別途、ユニホーム代、アルバム代など1万円程度必要です。

なお、母子家庭や心身障害児、生活保護世帯などには、参加費を助成する制度があります(所得制限あり)。

詳しくは問い合わせください。

募集人員(申込多数の場合抽選)

▽小学生 90人

▽中学生 10人

申込方法 5月16日(必着)までに、各学校か実行委員会事務局にある申込用紙を提出する(郵送可)

申込・問い合わせ先 春日市少年の船実行委員会(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター内)

☎(584)2190(☎兼用)

☎http://kasuga-ti-da.net/

一緒に活動しよう

ガールスカウト募集

いろんな体験や活動を通して、豊かな感性をはぐくみませんか。

対象 年長～小学6年生の女子

活動日 土・日曜日(毎月2～3回程度)

※ 詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 ガールスカウト福岡

岡県第29団 山口

☎(596)7185(☎兼用)

「社協春っ子ひろば」 バザーで出店しませんか

春日市社会福祉協議会は、「社協春っ子ひろば」で行う子どもふれあいバザーの出店者を募集します。

出店料は無料です。

対象 市内の子ども関係団体

※ できるだけ、子どもたちが中心となって、企画や販売などを行ってください。

日時 5月27日(日)

午前10時～午後3時

場所 春日市社会福祉センター
(昇町3-10-1)

申込方法 出店申込書を提出する

※ 申込書は4月30日(月)までに、電話かファックスで請求してください(団体名・住所・電話番号を伝える)。

申込・問い合わせ先 同協議会地域福祉課

☎(581)7225

FAX(581)7258



福岡県専門職団体連絡協議会
くらし・事業なんでも相談会

公認会計士や弁護士、司法書士などが相談に応じます。気軽に相談してください。

日時 4月21日(土)

午前10時～午後4時

(受付 午後3時30分まで)

場所 福岡市健康づくりセンター

あいろ10階講堂(福岡市中央区舞鶴2-5-1)

相談内容 ▽相続▽サラ金▽雇用

▽登記▽特許▽不動産▽年金▽成年後見など

問い合わせ先 同協議会

☎(414)8775

FAX(414)8786



意見を提出できます

大規模小売店舗営業時間変更

春日5丁目の大規模小売店舗(ショッピングモール)が、食品フロアのみ24時間営業に変更を予定しています。

周辺に住んでいる人は、大規模小売店舗立地法に基づき、生活環境保持のための意見を提出することができます。

※ このことに関する資料は、地域づくり課にあります。

なお、意見の提出方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 福岡県福岡商工事務所

☎(622)1040

FAX(622)1571

めざせ！1日1万歩

心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病やメタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満に高血圧・糖尿病・高脂血症のいずれか2つ以上が合併した状態)の人が増えています。健康によいウォーキングを始めませんか。

軽い運動をコツコツと

生活習慣病やメタボリックシンドロームの予防には、カロリーを消費させるための運動が欠かせません。必要な運動量は、毎日8,000～1万歩の歩行に相当します。

運動には、さまざまな強度がありますが、自分の体力に合わせた運動を行うことが大切です。消費カロリーは、「運動強度×時間」で決まるので、比較的軽い運動でも長時間行うことで、高い効果が得られます。

ウォーキングが効果的

ウォーキングは、比較的身体への負担が少ないので、長く運動を続けられ、効果的に脂肪を燃焼させることができます。

また、血行が良くなり、血圧やコレステロール値が安定し、足腰が鍛えられます。そのほかに、ストレスの解消や生活の楽しみにつながるなど、心身ともに良い効果が期待できます。

そして、ウォーキングの最大の魅力は、「いつでも」「どこでも」「誰でも」できる運動であることです。市の調査でも、現在行っている運動・スポーツの1位が「散歩」(29.1%)、2位が「ウォーキング」(21.5%)という結果が出ています。

ウォーキングを始める前に

自分の体調や体力を知らずに無理をすると、思わぬ事故につながる場合があります。体調のチェックやウォーキング前後の

ストレッチ、十分な水分補給が必要です。

また、高血圧などで治療中の病気がある人は、主治医と相談しながら行いましょう。

生活の中の工夫

毎日の生活の中で、すぐに取り組める目標を立てて継続することがポイントです。普段、ウォーキングを行う時間がない場合も、次のような工夫で歩数を増やすことも可能です。

▽エレベーターを使わない
▽通勤・帰宅時に一駅前で降りる

▽買い物に行くときに少し遠回りをするなど

また、休日は、少し離れた公園や名所に出かけたり、ウォーキングイベントに参加したり、少し長い距離を楽しく歩いてみましょう。

※ 市内の公園や史跡などを巡りながらウォーキングできる「いきいき春日ウォーキング(春日市ウォーキング読本)」をいきいきプラザや各公民館に置いてあります。ぜひ利用してください。





相談

CONSULTATION

※ 相談方法など詳しくは、直接問い合わせてください。

法律相談

市無料法律相談

☎(584)1111 ☎(584)1142

◎第3水曜日◎受付8時30分～50分
◎定員15人(9時の抽選で決定)◎市役所2階市民相談室

春日市商工会無料法律相談

☎(581)1407 ☎(575)0702

◎第1水曜日◎受付8時30分～◎先着6人◎相談13時～15時◎同商工会

県無料法律相談

☎(643)3333

◎毎週金曜日◎13時～16時◎事前に電話予約◎先着6人◎県民相談室(県庁内)

有料法律相談

☎(741)3208

◎月～金曜日10時～19時◎土・日曜日、祝日10時～13時◎1人30分程度で5,250円◎事前に電話予約◎天神弁護士センター

交通事故相談

県交通事故相談

☎(622)0403

◎月～金曜日◎9時～17時◎県交通事故相談所(県庁内)

交通事故被害者電話相談

☎(741)2270

◎月～金曜日◎13時～16時◎県交通事故被害者サポートセンター

高齢者のための相談

シルバー 110番

☎(584)3344 ☎(584)3354

◎月曜日を除く毎日◎受付9時～16時◎高齢者総合相談センター(県クローバープラザ内)

高齢者のあらゆる相談

北地域 ☎(589)6227 ☎(589)6228

南地域 ☎(595)8188 ☎(595)6069

◎8時30分～17時◎地域包括支援センター

障害者のための相談

聴覚障害者のためのFAX悩み相談

☎(721)4343

◎月～金曜日9時～18時◎土曜日9時～13時◎福岡いのちの電話

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談

☎(584)1015 ☎(584)7739

◎月～土曜日(祝日を除く)◎9時30分～18時◎子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内)

赤ちゃん・こども電話相談

☎(715)0110

◎年末年始を除く毎日◎9時～17時30分◎県看護等研究研修センター

子どもの権利110番(電話相談)

☎(752)1331

◎毎週土曜日◎12時30分～15時30分◎天神弁護士センター

女性のための相談

夫や恋人からの暴力・セクハラ相談

☎(513)7335

◎月～金曜日(祝日・年末年始を除く)◎10時～17時◎外国語の相談可◎ちくし女性ホットライン

女性のための総合相談

☎(584)1266

◎月曜日を除く毎日◎受付9時30分～16時(金曜日は18時～20時30分も)◎あすばる相談室(県クローバープラザ内)

性犯罪などの電話相談

☎(632)7830

◎月～金曜日(祝日を除く)◎8時30分～17時15分◎ミズ・リリーフ・ライン(福岡県警)

人権についての相談

定例人権相談

☎(584)1111 ☎(584)1153

◎第1火曜日◎10時～15時◎市役所2階市民相談室

人権相談

☎(922)2881 ☎(922)3342

◎月～金曜日◎8時30分～17時◎福岡法務局筑紫支局

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

☎(738)8363

◎毎週火曜日◎16時～19時◎天神弁護士センター

消費生活相談

春日市消費生活相談

☎(584)1111 ☎(584)1153

◎毎週月・水・金曜日(祝日を除く)◎10時～15時◎市役所2階市民相談室(第3水曜日は市役所2階206会議室)

福岡県消費生活相談

☎(632)0999

◎月～金曜日◎9時～17時◎消費生活センター

悩みの相談

心配ごと相談

☎(581)7225

◎毎週水曜日◎10時～15時◎春日市社会福祉センター4階

不安・悩み電話相談

☎(741)4343

◎24時間受付◎福岡いのちの電話

土地・建物の相談

不動産相談

☎(643)3333

◎毎月第1・3木曜日◎13時～16時◎県民相談室(県庁内)◎電話予約が必要

住宅相談

☎(725)0876

◎月～金曜日◎10時～17時◎住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内)

国の業務に関する相談

定例行政相談

☎(584)1111

◎第4火曜日◎10時～15時◎市役所2階市民相談室



先日、友人と近所の公園にお花見に行ってきました▼朝早起きしてお弁当を作り、いざ公園へ。桜満開の公園は、黒山の人だかり。おいしそうな露店に心引かれながら、何とか場所を確保し、お弁当を広げたのですが、かなりの強風。ピニールシートなどが飛ばされたいよう必死で、とても忙しい昼食となりました▼しかし、風に舞う花びらは、まるで雪が降っているかのようでも幻想的。昼食後は、のんびりと散歩を楽しむことができました▼春は桜、夏は海、秋は紅葉、冬は雪。四季を感じるとき、私は「日本に生まれ育ってよかったなあ」としみじみと感じます▼地球全体の問題となっている「地球温暖化」。このままでは、日本の良さでもある「四季」がなくなってしまうかも▼今号から、「STOP地球温暖化」のコーナーが始まりました。これからは、地球にやさしい生活を心掛けていきましょう。

⑩

◆ お花見

散歩道



春日東小学校6年4組

コミュニティバスをPR

春日東小学校6年4組の児童35人(3月に卒業)が、3月20日、手作りの市コミュニティバス「やよい」のチラシを市内で配布しました。

この取り組みは、「自分たちの住む自治体」について学習する社会科の授業の際に、「やよい」を取り上げたのがきっかけ。児童は、市役所を訪れるなどして、「やよい」の良さや課題などをまとめました。そして、「もっと市民に利用してもらいたい」とチラシを作成し、市民に配りました。

また、同月23日には、同クラスの4人(写真左から^{なぎのりょう}雄野僚介さん、^{ふくだ}福田裕さん、^{ゆたか}藤井萌さん、^{ふじい}高山宏子さん)が市役所を訪れ、この活動への協力を要請。これを受け、市は現在、児童手作りのチラシをバスセンターに張って、公開しています。



いろんな特技をこどもたちに伝授

ふれあい体験王国～春祭り～

3月27日、ふれあい文化センターで、子どもたちにさまざまな体験・活動を提供する「ふれあい体験王国～春祭り～」を行い、約500人の子どもや保護者が集まりました。

このイベントは、昔ながらの遊びや普段はできないような工作などを各分野の名人の指導の下、子どもたちに体験してもらおうと行ったものです。当日は、「竹とんぼづくり」や「絵てがみ」、「手織り」、「デコパージュ」など10種類の体験に、子どもたちは興味津々な様子。慣れない工作に子どもたちは戸惑いながらも、講師の指導をしっかりと聞いて、夢中になって取り組んでいました。そして、思い思いに作りあげたそれぞれの完成品を、満足そうな笑顔で講師や保護者に見せていました。

工作以外にも、お手玉やバルーンアート、YOSAKOI体験なども行い、幅広い世代の人が一緒に楽しんでいました。



市の人口

3/15 現在

◎総人口 109,454人

女 55,939人 男 53,515人

◎世帯数 43,263世帯

表紙の写真

3月18日、大谷ふれあい公園で行った「やよいまつり」のフリーマーケット。来場者は、ジャズオーケストラの軽やかな演奏の中、じっくりと品定めをしていました。

奴国史実館

奴国王墓の上石

明治32年、岡本にあったこの巨石の下^{かめかんぼ}の甕棺墓から、鏡・剣・玉などたくさんの宝物が発見され、人々を驚かせました。

多くの学者がこの地を訪れ、この甕棺墓は、弥生時代に福岡平野を支配していた奴国の王の墓だと考えられるようになりました。

奴国王墓の威容を偲ばせるこの大石は、現在、奴国の丘歴史公園に移設。静かに横たわっています。

(奴国の丘歴史資料館)



重さ：約4t